

興讓

よっかいちしりつおおやちこうじょうしょうがっこう
四日市市立大矢知興讓小学校

こうちょう
校長だより

れいわ ねん がつ にち
令和3年12月2日 No.12

しんがた 新型コロナウイルスの影響で、9月21日に遅めの始業式を行ってから、2か月あまり。運動会をはじめ、さまざまな行事を縮小・変更しながらも行うことができました。

それらの行事を見守りながら、「学校はオンライン授業では味わえないさまざまな学びがある場だなあ」と痛感しています。今号ではそんな視点から、学校でのさまざまな活動とその意義をご紹介します。

◇運動会にて

下の2枚の写真で注目いただきたいのは、他学年の競技を前のめりに見ている3年生の姿と、閉会式で背筋をのばして代表のあいさつを聞いている5、6年生の様子です。

これは、よそ向き、ざわつき、それを注意する先生の声が聞こえ・・・という状況とは雲泥の差です。見ている人が真剣だからこそ、会場全体に感動が広がりました。子どもたちは通常の授業とはまたひと味違う充実感を味わえたのではないのでしょうか。天気もよかったですのですが、教職員としては「運動会、開催できてよかったなあ」と思えた瞬間です。



◇修学旅行・社会見学にて



上の左2枚の写真は、5年生が社会見学でトヨタ自動車を訪れた時の様子。右は、修学旅行で真珠の核入れを見学している様子です。いずれも児童の質問シーンです。自分から主体的に質問した内容は、頭にしっかり残りますし、ましてや全体の場で堂々と質問する体験はオンラインではできません。生の訪問が実現してよかったと思えた瞬間です。

◇ 日常のひとこまから

鳥居の写真は、長倉神社に1年生がどんぐり拾いに行った時の写真です。鳥居が続く坂道を登りきると、「宮城遙拝所」という、昔は皇居を拝んだのであろう高台がありました。子どもたちも



「海が見えるよ!」と驚いたよう。地域を歩くことの楽しさが実感できました。ジャングルジムの写真は、8本(!)もあるのぼり棒のご紹介です。子どもたちは、下に残っている人はいないか、のぼってくる人はいないか、確認して下りるルールになっています。危機管理能力もオンラインでは身につかず、遊びの場などで養われていきます。



◇ 12月3日 6年生は人権フォーラムへ

12月3日の午後は、6年生は朝明中学校に行き、八郷小6年生、朝明中学校1年生と合同で人権フォーラムを行います。来年度の中1、中2が顔を合わせて、人権や人の気持ちを大切にすることについて、一緒に考える大変貴重な時間になります。

午後にまとまった時間をとれるようにするため、3限後に給食を食べ、その後4・5・6限目を行います。各学年の下校時刻は変更ありません。ご了承ください。

いよいよ冬本番。服装について2点お願いがあります。

① 登下校中の服装について。ポケットに手を突っ込むなどして歩くことは、やめましょうという指導を行っています。見守りボランティアの方とも認識を揃えて、注意喚起していただいています。つまずいたりした時の危険性を考えてのことです。ポケットに手を突っ込まなくてよいように、手袋を着用するなど防寒対策をお願いします。

② 体育の授業の服装について。学校全体のルールとして、体育の授業では、赤白帽子、白の半袖シャツ(長袖も可)と、紺か黒のハーフパンツを着用し、冬期については、白の長袖シャツ(半袖も可)と、紺か黒のハーフパンツを着用するとなっています。体操服からはみ出るインナーや、タイツ・レギンスについては、体温調節時にすぐに着脱することが困難であることから認められていませんので、よろしくをお願いします。

寒い日には、準備運動まではトレーニングウェアの上下などの着用も認めています。話し合い時や待機時にも着用できますので、脱いだり着たりしやすいものをご用意ください。

日々の子どもの様子は、大矢知興讓小学校ホームページに載せて紹介していますので、ぜひご覧ください。スマートフォン等からもご覧いただけます。

◇ 検索 ⇒ 大矢知興讓小学校 <http://www.yokkaichi.ed.jp/~ohyachi/cms2/htdocs/>